

第1回学園運営協議会

(令和6年5月30日)

① 学園経営構想の説明 & 承認

【目標の柱】

自立

協働

貢献

【かとう学園重点目標】

多様な人との協働活動を通して、自己決定しながら自分の成長を表現できる児童・生徒の育成



② 熟議

～コミュニティ・スクールの発展をめざして「どのような人・もの・ことを使うのか」～

教育
支援部

宿題Dayの充実。是非、中学生にお手伝いにきてもらいたい。そのために早めに募集をしたり、開催場所を工夫したりしたい。小学生も大人に教えてもらうより中学生に教えてもらった方が喜ぶと思う。

地域のニーズとして、防災、宿題Day、地域事業の復活などができたが、このような課題に対して大人がすべて考えるのではなく、中学生に解決方法を考えてもらうような場を設定することが必要ではないか。

合同
事業部

地域
貢献部

オレンジカフェを開催し、中学生が11名ボランティアとして参加し、子どもも大人も楽しんでくれた。中学生にとって、地域の方との触れ合うだけでなく研修も行ったので色々な学びがあったのではないか。

安心して話し合える関係性が素晴らしい。子どもたちの人とつながる力が育っているのは、大人がつながる姿を見ているからではないか。今後は「自分の成長を実感できる」場をどう設定するかが大事になってくる。

学識経験者
による
熟議の
まとめ